

戸籍のまどでは、新生児と亡くなられた方の氏名・大字などを掲載していますが、不正使用や目的外使用防止の観点から、ホームページ上での掲載はいたしませんのでご了承ください。

17月1日～31日
届出分(敬称略)ー
希望により掲載しない場合があります。また、表記は住民基本台帳を基にしています。「おへやみ」は、「遺族からの希望により、以前の「地区」「世帯主」を表記することがあります。

戸籍のまど

国勢調査(10/1 基準日)を実施します。

- 調査票は封入して提出いただきます。(調査員が調査票の記入内容についての確認は行いません。)
- 記入後の調査票は、「調査員の回収時に提出いただく方法」と「郵送で提出いただく方法」のどちらかを世帯で選択することができます。
- 9月下旬から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布しますので、ご協力をお願いします。

国勢調査広報サイト「国勢調査e-ガイド」をご覧ください。

国勢調査e-ガイド 検索 

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>



問い合わせは 霞ヶ浦庁舎総務課 ☎内線 2202・2203

有料広告欄

Q. 激しい落雷や大雨で停電すると断水するのは？

A. 市が提供する水道はほとんどの地域で、自動的に自家発電に切り替わるため、水道が止まることはありません。ただし、一部の地域で手動で自家発電に切り替える作業をしているため、また、地域の共同給水を利用している自家発電装置がない場合など、一時的に断水することがあります。

自家発電装置に切り替わる時、一時的な断水や水量・水圧の急激な変化により、水道管の破損や濁り水が発生する恐れがあります。ご理解とご協力ををお願いします。



雨の予報用語から予測される被害状況

予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
1時間雨量(mm)	10以上～20未満	20以上～30未満	30以上～50未満	50以上～80未満	80以上
人への影響	足下がぬれる	傘をさしていてもぬれる		傘はまったく役にたたなくなる	
車に乗っていて		ワイパーを速くしても見づらい	高速走行時、ブレーキが効かなくなる	車の運転は危険	
災害発生状況	長く続く時は注意	側溝や下水、小さな川が溢れる	山崩れ・がけ崩れが起きやすくなる	マンホールから水が噴き出す、土石流が起こりやすい	大規模災害の発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要

風の予報用語から予測される被害状況

予報用語	やや強い風	強い風	非常に強い風	猛烈な風	
平均風速(㎧/秒)	10以上～15未満	15以上～20未満	20以上～25未満	25以上～30未満	30以上
人への影響	傘がさせない	転倒する人もでる	しっかりと身体を確保しないと転倒する	立ってられない、屋外での行動は危険	
車に乗っていて	高速道路で乗る車が横風に流される感覚	高速道路で通常の速度での運転が困難	車の運転を続けるのが危険な状態		
災害発生状況	電線が鳴る 取り付け不完全なトタン板が飛び始める	小枝が折れる ビニールハウスが壊れ始める	鋼製シャッターが壊れ始める	樹木が根こそぎ倒れ始める ブロック塀が壊れ始める	屋根が飛ばされたり、木造住宅の全壊が始まる

《参考》気象庁「大雨や台風」に備えて」

問い合わせは 総務課☎内線 1523

台風

雨と風の予報用語

7月から10月は台風が上陸しやすい時期です。大雨や暴風の影響で、河川の氾濫、土砂災害、がけ崩れなどが起こりやすくなります。テレビやラジオ、防災無線などの気象情報に注意し、被害を未然に防いだり、軽減するよう気を付けましょう。左表は、気象庁の予報用語に対するその影響を示したものです。

市のここが知りたい

第27回

このコーナーでは、市役所各課に寄せられた皆さまからの質問や提言に対して法律や市の制度などをお知らせします。

有料広告欄